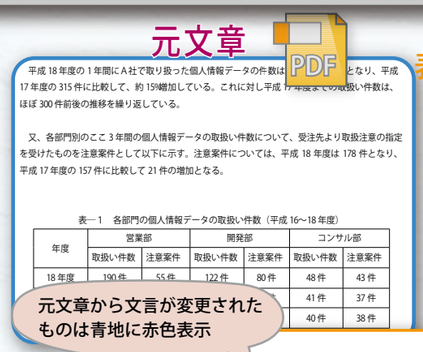
製品概要

e 文章比較 Helper とは
ドキュメントの違いを発見します。

元文章



平成 18 年度の 1 年間に A 社で取り扱った個人情報データの件数は全部門で 360 件となり、平成 17 年度の 315 件に比較して、約 159増加している。これに対し平成 17 年度までの取扱い件数は、ほぼ 300 件前後の推移を繰り返している。

又、各部門別のここ 3 年間の個人情報データの取扱い件数について、受注先より取扱注意の指定を受けたものを注意案件として以下に示す。注意案件については、平成 18 年度は 178 件となり、平成 17 年度の 157 件に比較して 21 件の増加となる。

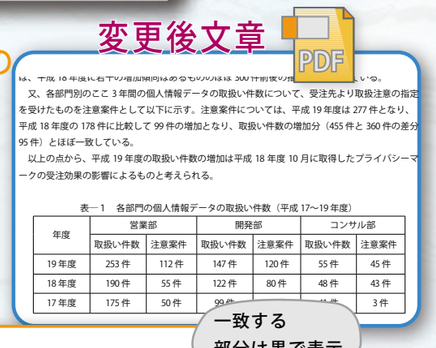
表―1　各部門の個人情報データの取扱い件数（平成 16~18 年度）

年度	営業部		開発部		コンサル部	
	取扱い件数	注意案件	取扱い件数	注意案件	取扱い件数	注意案件
18 年度	190 件	55 件	122 件	80 件	48 件	43 件
17 年度	175 件	50 件	99 件	70 件	41 件	37 件
16 年度	186 件	55 件	105 件	74 件	40 件	38 件

元文章から文言が変更された
ものは青地に赤色表示

表の混在した文章の比較

変更後文章



又、各部門別のここ 3 年間の個人情報データの取扱い件数について、受注先より取扱注意の指定を受けたものを注意案件として以下に示す。注意案件については、平成 19 年度は 277 件となり、平成 18 年度の 178 件に比較して 99 件の増加となり、取扱い件数の増加分（455 件と 360 件の差分 95 件）とほぼ一致している。

以上の点から、平成 19 年度の取扱い件数の増加は平成 18 年度 10 月に取得したプライバシーマークの受注効果の影響によるものと考えられる。

表―1　各部門の個人情報データの取扱い件数（平成 17~19 年度）

年度	営業部		開発部		コンサル部	
	取扱い件数	注意案件	取扱い件数	注意案件	取扱い件数	注意案件
19 年度	253 件	112 件	147 件	120 件	55 件	45 件
18 年度	190 件	55 件	122 件	80 件	48 件	43 件
17 年度	175 件	50 件	99 件			3 件

一致する
部分は黒で表示

一致部分と相違部分を色分けして
PDF ファイルへ表示

1．個人情報データの取扱い件数の推移について
平成18年度の1年間にA社で取り扱った個人情報データの件数は全部門で455件となり、平成17年度の360件に比較して、約95増加している。これに対し平成18年度までの取扱い件数は、平成16年度に若干の増加傾向はあるもののほぼ300件前後の推移を繰り返している。

又、各部門別のここ3年間の個人情報データの取扱い件数について、受注先より取扱注意の指定を受けたものを注意案件として以下に示す。注意案件については、平成18年度は277件となり、平成17年度の178件に比較して99件の増加となり、取扱い件数の増加分（455件と360件の差分95件）とほぼ一致している。

以上の点から、平成19年度の取扱い件数の増加は平成18年度10月に取得したプライバシーマークの受注効果の影響によるものと考えられる。

表―1　各部門の個人情報データの取扱い件数（平成17~19年度）

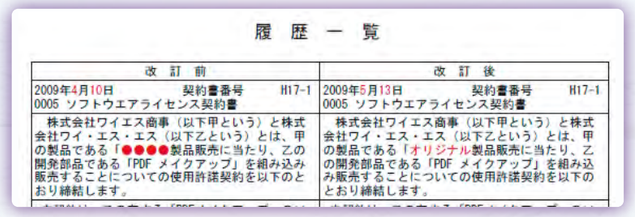
年度	営業部		開発部		コンサル部	
	取扱い件数	注意案件	取扱い件数	注意案件	取扱い件数	注意案件
19年度	253件	112件	147件	120件	55件	45件
18年度	190件	55件	122件	80件	48件	43件
17年度	175件	50件	99件	70件	41件	3件

元文章に追加・削除されたものは
黄色地に青色表示

変更履歴一覧を様々な書式・フォーマットで出力

変更履歴一覧作成作業は、業務の中で非常に大変な作業です。
比較した結果を皆様のご希望の書式にカスタマイズして提供することができます。

様々な書式で作成可能（以下は例です。）



履　歴　一　覧

改　訂　前	改　訂　後
2009年4月10日　契約書番号　H17-1 0005 ソフトウエアライセンス契約書	2009年5月13日　契約書番号　H17-1 0005 ソフトウエアライセンス契約書
株式会社ワイエス商事（以下甲という）と株式会社ワイ・エス・エス（以下乙という）とは、甲の製品である「●●●●製品販売に当たり、乙の開発部品である「PDF メイクアップ」を組み込み販売することについての使用許諾契約を以下のとおり締結します。	株式会社ワイエス商事（以下甲という）と株式会社ワイ・エス・エス（以下乙という）とは、甲の製品である「オリジナル製品販売に当たり、乙の開発部品である「PDF メイクアップ」を組み込み販売することについての使用許諾契約を以下のとおり締結します。

様々なフォーマットで
一覧表を作成可能

業務に合わせて、カスタマイズします。

上記以外にも、「マーキングの書式や色の設定」、「比較結果用紙サイズを統一」、「元ファイルを２アップして出力」、「一部分を比較しない設定」、「相違のあるページのみ出力」、「文書管理連携」、「ポータルサイト連携」、「比較進捗状況確認」他、ご要望に応じてカスタマイズを承ります。お気軽にご相談ください。

PDF ソリューションお問い合わせ先

yss 株式会社 ワイ・エス・エス

〒210-0007
神奈川県川崎市川崎区駅前本町３－１ NMF 川崎東口ビル８F
TEL：044-211-9332
FAX：044-211-9331
E-mail ：eigyo@iothe.co.jp
URL ：http://www.iothe.co.jp/

人にやさしく省力化を推進「yss」

領域をこえ 未来へ OJI

王子ビジネスセンター株式会社 様

導入事例

Case Study

基幹システムのリプレイスに際し、大量に出力される新旧帳票の一致確認用途にご採用いただきました。

使用製品情報

テキスト文章比較ソフト

Web 比較システム
e文章比較 Helper

ご利用ユーザ様情報

所 在 地 ： 〒104-0061　東京都中央区銀座4-7-5
ホームページURL ： http://www.ojibc.co.jp/

帳票自動比較　運用イメージ

システムリプレイス時の課題　～『一致保証』

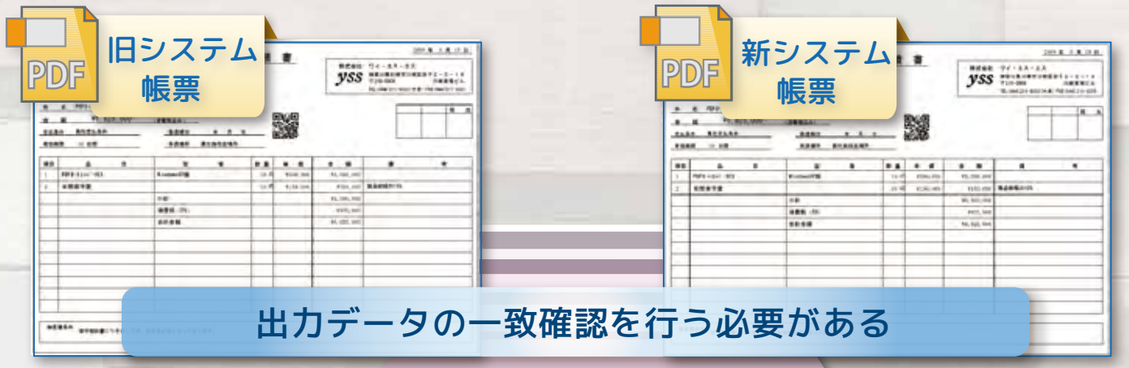
課題

基幹システムのリプレイス時、新旧システムにおいて同じ出力結果が得られる事を確認する必要がある。数千～数万もの帳票を目視で確認する方法では多大な工数が発生、見落としも発生してしまう。

解決

PDF 比較を自動化・一括処理する事で、大幅に工数削減。
比較結果を PDF で出力可能なため、証跡を残す事も可能となった。

① 新旧帳票



② 相違点一覧

e 文章比較Helper 自動比較

PDF または Excel

No.	旧ファイル				新ファイル			
	ページ	行	列	文字列	ページ	行	列	文字列
1	1	5	5	0	1	5	5	8
2	1	5	6	0	1	5	6	8

大量ページの場合も差異箇所を効率的に確認

③ 比較結果（新旧 2 アップ ＋ 注釈付与）

一致保証 / 相違箇所 の確認作業を大幅省力化

Web 比較システム 概要

Web画面から簡単操作

① ドラッグ＆ドロップ
比較設定を選択

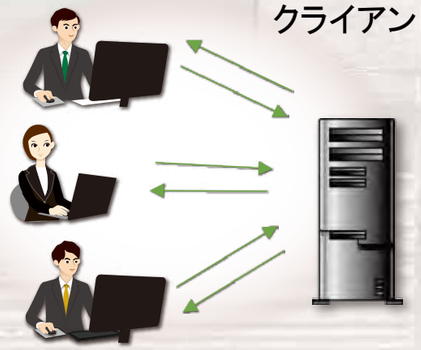
② 比較処理一覧

③ 比較結果

Web システムにてパッケージ提供可能なため、設置後すぐに使用可能。

全社向けシステムに導入（ユーザ数無制限）

- サーバに設置後、ブラウザより URL でアクセスすれば使用可能。
  クライアント PC に専用ツールの配布は不要です。



- **サーバで集中処理**
  サーバ台数でライセンス数をカウントするため、
  ユーザ数無制限で使用可能です。

複数の比較処理（新旧100ページを、10組など）を連続処理可能。
夜間に比較指示を行い、翌日比較結果をまとめて確認、等の使用方法も可能です。

yss ソリューション導入のメリット

- コマンド/バッチ処理により一括処理可能。
- インストール数分のライセンスのため、CPU / コア数不問、
  接続するクライアント数不問。
- 比較結果を PDF として出力可能なため、証跡を残せる。
- 自社国産フルスクラッチ
  ⇒ 柔軟なサポート対応、業務に合わせたカスタマイズが可能。

これらの特長を高評価いただき、ご採用いただきました。